



ライフあけぼの

平成28年9月号

発行所 一般財団法人 榛名荘 介護老人保健施設 あけぼの苑 No.62

家族の会 会長 挨拶

会長 小材 敏雄

残暑お見舞い申し上げます。平成二八年度、家族の会も半年を経過しました。

主な行事としては、年度始めの四月三日（日）に榛名荘祭りへ参加しました。祭りの準備は全面的に病院やあけぼの苑スタッフの皆様にお世話になりました。利用者ごと家族の皆様と一緒に参加して、楽しいひと時を過ごされたと思います。

七月二三日（土）には家族の会の皆様を対象に、中央病棟四階にて第一回メンテナンススカフェが開催されました。健康茶やイオン飲料、たんぽぽコーヒーを頂きながら、握力テストやタイムド アップ アンドゴーテスト（歩行動作を計測するテスト）、ファンクショナル リーチ テスト（転倒のしやすさを測るテスト）、歯科衛生士による口腔相談などが行われました。参加した皆様には、今回のテストの結果を今後の健康管理の参考にして頂ければと思います。

お気づきの方もおられると思いますが、苑の当月分の行事の予定表が正面入口を入った左側に掲示されています。これまでもドッグセラピーや音楽療法、納涼祭などが行われました。ご利用者様がどのような過ごし方をしているのか、見学するのもよろしいかと思えます。広間の隅に喫茶コーナーがあり、椅子も用意されています。

これからも暫らく暑さが続きそうです。お体にはくれぐれもお気をつけてお過ごし下さい。

介護研究シリーズ 1 「介護抵抗」という言葉 本当の意味

第3回 前回のあらすじ… 『介護抵抗のある人』とは…介護を提供する側から安易に発せられる言葉であり「善意の介護」に対する「悪意の抵抗」という感覚で捉えた、介護を提供する側からの見方や考えなのでは…？

当苑に入苑した認知症、67歳、要介護4のFさん 病院では「介護抵抗」が問題点としてあがっていました。入苑後、当苑が大切にしている『食事から始める自立支援』は、利用者様の栄養状態を良好に保つために、まず口腔機能を健全に保つこと（唾液の分泌、舌の乾燥具合、入れ歯の状態等々：口腔ケア）から始まります。口腔ケアを行う際、Fさんには強い拒否（抵抗）がみられました。Fさんの拒否の原因を探るために看護・介護職員間で、種々議論しました。その結果①Fさんが食後の口腔ケアを認識していない時は、うがいで済ませて頂くように声をかけて誘導する。②歯ブラシを口の中に入れることが出来たら、Fさんの表情を観察しながら、不快表情の合図を見逃さず、合図がでたら中止する。2点を守り提供した結果、ブラッシング痛、奥歯のブラッシング、途中でほかの利用者さんの対応が必要になり中断した時 には、うがいすらも拒絶状態になることを職員は学びました。「善意の介護」「悪意の抵抗」で結論づけるのではなく、「善意の介護」が「真の善意」なのか検証し、Fさんの介助への不安や不信感を和らげ、信頼関係を作ることを第1ステップの目標として掲げ、心地よい環境を整えることを目的に、Fさんが好きな歌手のCDをBGMとして提供しながら、目的である口腔ケアを提供し、表情を理解し、聞き取りやすい声で説明し、途中中断しない丁寧な介助を行い、不快な気持ちになった時は、うがいに切り替えて提供しました。こうした継続的な介助は、徐々にFさんに受け入れられ、強い力で職員の手を払いのけた抵抗は、激しさはなくなり、声をかけて口腔ケアに誘導しなくても、食後は自ら洗面台に向かうようになりました。表情も穏やかになり、介助全般への協力動作も見られるようになったのでした。

次回に… To be continued

就任のご挨拶

あけぼの苑西棟 看護師長
櫻井 美枝子

六月十六日より、あけぼの苑高崎から転任となりました櫻井です。

着任して早一ヶ月が過ぎました。一ヶ月目は激動の中にいました。毎日が目まぐるしく過ぎました。施設内のシステムや書類の処理方法、利用者様のこと、スタッフのこと覚えなければならぬことが多く戸惑いがありました。その間、多くの方々にご迷惑をお掛けしたり、ご協力を頂きました。

これからも、まだまだ不慣れなためにご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、自分が困ったこと、戸惑ったことを心に留め、後から就任される方が、大きな戸惑いが無く職場に溶け込めるように支援していけたらと思っております。

これからも、皆様のご指導・ご鞭撻をよろしくお願い致します。

新入職員紹介 ①氏名 ②職種 ③趣味・特技 ④コメント



①今井 雄
②介護福祉士
③フットサル、
スノーボード、ギター
④一日でも早く皆さんの力になれるように頑張ります。ご迷惑をかけると思いますがよろしくお祈いします



①田村 優衣
②ケアワーカー
③映画鑑賞
④不慣れな事も多く、皆様にご迷惑を掛けることもあるかと思いますが精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。

異動
有坂なるみ 西棟
→あけぼの苑高崎
箱田久美子 東棟
→西棟



ボランティア紹介



手芸部の皆様



書道部の皆様

今回の高崎市文化協会榛名支部からは手芸部の皆様と書道部の皆様が素敵な作品を飾って下さいました。売物のような手芸の数々や繊細な書があけぼの苑の廊下に並び、美術館のようです。一足早い芸術の秋があけぼの苑には来ています。またよろしくお祈い致します。



七月二六日介護福祉士を目指す学生さんと先生 総勢四一名が、あけぼの苑・あけぼの苑高崎・榛名荘総合ケアセンターを見学されました。当日は、門前そばに榛名神社から雨のご利益パワーも受け、きっと思いうちに残る見学会になったのでは...と思えます。

専門学校高崎福祉医療カレッジ
榛名荘 介護施設見学ツアー



榛名荘 介護施設に関する説明や見学は、随時受け付けております。ご連絡をお待ちしております。

東棟行事



五月 いちご狩り

五月の行事として西山農園へいちご狩りに出かけました。真っ赤ないちごをたくさん食べて、ご利用者様の方々も笑顔がこぼれていました。「また来年も食べに行きたいね」「おいしかったよ」と大変好評でした。



六月 ドックセラピー

六月八日、ドックセラピーを行ない大型犬から小型犬まで六匹の様々な犬達が来てくれました。元気いっぱいのだ達に癒され、ご利用者様も自然と笑顔になられていました。



七月 納涼祭

七月二十日、東棟ホールにて納涼祭を行いました。ご利用者様と職員で手作りのおみこしを担いで頂き「わっしょい、わっしょい」と掛け声をかけて盛り上がっていました。ねじりハチマキをまいて「昔を思い出すね」とご利用者様同士の会話もはずんでいました。



八月 流しそうめん & スムージー作り

流しそうめんでは下に流れていかないように一生懸命取り、スムージー作りはミキサーのスイッチを押して頂くのにビクビクしながら押していました。「とても良かった」スムージーも「甘くておいしい」と喜ばれていました。



園芸活動

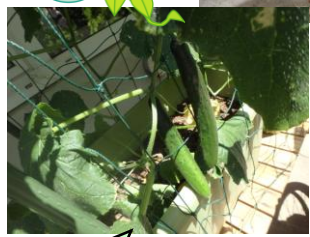
五月初めよりお花、中旬より野菜を植えご利用者様と一緒に水やり、収穫を楽しみました。そして、稲も植え秋にはお米が取れるか今から楽しみです。ペランダで三ヶ月お花に野菜に稲とまるで田舎の風景が描かれたようでした。



田植え風景



トマト



きゅうり



西棟行事紹介

作品展

五月十八日高崎市役所に介護老人保健施設作品展に出かけて来ました。

ご利用者様とスタッフで作りに上げた桜の木や風景画や人物画が展示されており、「これは私が作ったんですよ。」とご自身の作品を見て大変喜ばれていました。また他施設の作品を見て、「私たちも次はこんなのを作ってみよう。」と張り切っている声も聞かれています。当日は天気もよくご利用者様も楽しまれており、良い思い出となりました。



ピクニック

六月二十九日倉洲にある道の駅・小栗の里へピクニックに行きました。行きの車内では歌が好きなご利用者様が歌いだすと、皆で合唱となり、にぎやかなお出かけの始まりとなりました。

小栗の里では資料館や物産館を見学しました。小栗上野介にまつわる展示物を鑑賞し、地元で取れた野菜を見て廻り、最後はジュースで一休み。野菜を見ながら「いや〜これは良い野菜だね!」と大変喜ばれていました。



収穫

今年は西棟できゅうりやトマト、様々なお花を育てました。ご利用者様と一緒に水やりや草むしりを行い、収穫を心待ちにしていました。いよいよ収穫の時期となり、皆で帽子をかぶって、きゅうりやトマトをたくさん収穫。収穫後はご利用者様に食べやすい大きさにカットしてもらい、味噌をつけて頂きました。「自分達で作った野菜は格別だね★」と夏の恵みを楽しまれていました。

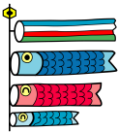


夏祭り

八月二十四日、西棟では夏祭りが行われました。ご利用者様は浴衣に着替え、職員は半被袴になって、一緒に盆踊りを踊りました。「踊るのなんて何年振りかしら!」と目を輝かせながら職員と踊りを楽しみました。他にも八月は旧暦の七夕なので七夕にまつわるお話をしたり、ご利用者様の夏の思い出話を聞かせて頂きました。今年の夏も心に残るひと時となりました。



九月の行事は敬老会です。



通所行事紹介

五月 端午の節句

節句に関するクイズを出題したあと、ゲームを行いました。最初のゲームは新聞紙で作った兜を頭に乗せ、じゃんけんをして勝ったら相手から兜をもらい、一番多く頭の上に乗せた人の勝ちというゲームです。ふたつ目は、柏餅を引いてもらい、中に書いてあるお題を実行するというゲームでした。皆様、とても楽しんでいらっしゃいました。



六月 運動会

梅雨に入った関東地方の天気を吹き飛ばそうと運動会を開催しました。オリンピックの年とも重なり、個人戦を含む三種の競技を行い、メは恒例のパン食い競争で大いに盛り上がりました。



七月 七夕祭り

七夕祭りは職員による寸劇から始まりました。七夕の由来についてわかりやすく、職員が彦星、織姫、神様、天の川に扮し、利用者様を巻き込んでの寸劇には大きな笑いが起こりました。次に行ったゲームは、牛乳パックを利用した輪っか積みゲームをチームに分かれて行いました。どのチームも真剣に倒さないように頑張られていました。たくさん作って頂いた笹飾りが華やかに飾られたホールの中で、楽しく行事を行う事ができました。



八月 夏まつり

通所のホールをまつり会場として、縁日をイメージした「綿菓子」「射的」「金魚釣り」を利用者様に体感して頂きました。二時間程、賑やかなまつりを楽しめました。



第1回 家族の会 からだメンテナンスカフェを開催しました!!

カフェの様子



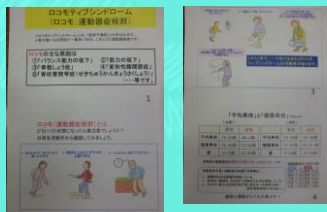
平成28年7月23日(土)に様名荘病院中央病棟4階で、ご家族様の健康維持・向上を目的としたからだメンテナンスカフェを開催いたしました。

3種類の測定(ファンクショナルリーチテスト※・歩行テスト・握力テスト)を行い、お茶やお菓子を召し上がりながら、ご家族様同士の談笑や意見交換、測定の待ち時間内に濱名歯科衛生士による口腔相談、浦野鍼灸師によるハンドマッサージを実施し、最後に測定結果を踏まえて末木理学療法士による改善体操を実施しております。

当日は、体のコンディションの状況がわかり健康維持と運動への意識が芽生え、ご好評を頂いております。お忙しい中、参加して頂き、ありがとうございました。

※ファンクショナルリーチテストとは
バランス能力の評価方法として用いられ、転倒の危険性を予測する指標となります。

改善体操の様子「家で出来る効果的な運動の方法を伝授」効果的な運動実践継続出来ますか?



濱名歯科衛生士による口腔相談の様子



参加者の皆様へ口腔ケアグッズのプレゼント



浦野鍼灸師によるハンドマッサージの様子



良く効くツボの解説

今後も家族の会としての行事を継続開催して参りますので、ご案内があった際は、お気軽にご参加下さい。

腸管出血性大腸菌O-157について

毎年暑い季節になると、腸管出血性大腸菌（病原性大腸菌）O-157を中心とした腸管出血性大腸菌感染症が増加してきます。

腸管出血性大腸菌感染症は、例年8月とその発生のピークを迎えます。今年は特に暑い夏を迎えていますので、腸管出血性大腸菌感染症には十分に注意してください。

◇家庭の中で予防すべき点をあげてみました。

- (1) 食事や調理前には必ず流水・石鹸でよく手を洗う（食中毒予防の最も重要な基本です）
- (2) 気温の高い時期は「生もの」は控えて、できるだけ火の通ったものを食べる
- (3) わずかな菌量を経口摂取しただけで感染・発病する可能性が高い子どもやお年寄りは、「生」で食べることは避ける。（↓全てのウシに腸管出血性大腸菌が存在しているわけではありませんし、例え存在しても腸管の中に限定されますが、処理の際に、腸の内容物が肉や他の内臓に付着してしまふ可能性はゼロではありません）
- (4) 小さな子どもや体の弱ったお年寄りや家庭や職場などで濃厚に接触する機会が多い人も、二次感染を避けるために、肉や内臓の「生食」は避ける。
- (5) 生肉や内臓に触れた箸、包丁、まな板などは、熱湯消毒する。

食中毒というと、レストランや旅館などの飲食店での食事が原因と思われるがちですが、毎日食べている家庭の食事でも発生しており、発生する危険性がたくさん潜んでいます。日頃から気を付けて生活していく事が大切です。

後期高齢者医療受給者証の

提示のお願いについて

八月一日より皆様、お手持ちの後期高齢者医療受給者証が新しい有効期間の証書に変更（各市町村よりご自宅に郵送）になっております。

ご入苑者様の医療機関受診の際に必要なため参りますので、ご家族様におかれましては、早めのご提示（複写でも問題ありません）を宜しくお願い申し上げます。何か疑問等ありましたらあけぼの苑事務所までお問い合わせ下さい。

基本方針

- ・利用者様一人一人の尊厳を守り、自立を支援します。
- ・安心して満足のいくサービスを提供できるよう職員自ら研鑽に努めます。
- ・地域や家庭との連携を密にし、地域福祉の為に寄与します。

今回の表紙

八月六日に開催された高崎まつり大花火大会の写真を大河原施設長が撮影しました。花火を見る事が困難なご利用者様にも楽しんで頂ける様、苑内にも写真を展示しています。

家族とあけぼの苑を結ぶ機関紙「ライフあけぼの」の発行は年3回です。

気づいた点等ありましたら、何でも結構です。お気軽にご意見をお寄せ下さい。

一般財団法人 榛名荘
介護老人保健施設 あけぼの苑

〒370-3347
群馬県高崎市巾室町2258-1

027 (384) 8612
027 (340) 5011

あけぼの苑・あけぼの苑高崎

イメージキャラクター「あかりちゃん」

【キャラクター誕生の由来】



介護を限られたひとと夏を一生懸命に生き抜くホタルという存在に託し、老健施設も同様に高齢

迎えた皆さんの人生により添って明かりを照らす存在になれるよう、その明かりを見て施設で勤務する職員を含めた地域の人々が癒されるように、皆さまから愛される施設に成長出来るように、との願いを込めてあけぼの苑・あけぼの苑高崎の施設イメージキャラクターとして誕生しました。皆様、宜しくお願いします。